

金庫圖

學理者何

解題

蘇大維敬告又拉重入做假官代理
哥斯

→ 納付期限

四馬年

納付場所：日本銀行
本店、支店、代理店又
は輸入代理店

(住所)

(氏名)

理

返済金の起算日 年 月 日	返済金の利率 年 %	元割 区分	年 月 日まで 円発生しています。
------------------	---------------	----------	----------------------

[illegible]

(記入例)	¥	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

③数学は国入例にならうて黒のボールペンで力を入れて待からはみださないように注意して下さい。

[illegible]

科目一

輸入徵收官又は輸入徴収官代理官職名並びに所屬名及び所任地

動定
区分

第 四 章

納付場所：日本銀行
本店、支店、代理店又
は納入代理店

(住所)

20

內証券受領

延滞金の起算日	延滞金の利率		年 月 日	年 月 日
年 月 日	%	地区分	年生計	年生計

一、總論 二、本論 三、結論 四、附錄 五、參考文獻 六、索引 七、圖表 八、照片 九、其他	一、總論 二、本論 三、結論 四、附錄 五、參考文獻 六、索引 七、圖表 八、照片 九、其他
--	--

總務省主管
(取扱片名)

（領收年月日及び領収者名）

整年度 月1日以以降現年度歳入組入

上記の告知書を郵送しました。

1449

[illegible][illegible]

⑤この藍図は、機械品達されますので、清したリ新り曲げたりしないで下さい。

領収控 兼 払込取扱票		国庫金		告	
年度	通知番号				
(氏名) 股 限 有 限 公 司					
元 本	円	振込年度	月1日以前年度振込入金額		
利 息	円	一般会計	総務省主官		
延滞金	円	(取扱い名)			
合計額	円	納付目的			
証券受領 全額 一般 円 内 証券受領 円					
上記の合計額を領収しました。					
(領収年月日及び領収者名)					

払込取扱票		国庫金	
年度	通知番号		
(氏名) 股 限 有 限 公 司			
元 本	円	振込年度	月1日以前年度振込入金額
利 息	円	一般会計	総務省主官
延滞金	円	(取扱い名)	
合計額	円	納付目的	
上記の合計額を領収しました。			
(受託者名及び受託日付)			

領収証券 兼 払込金受領証		国庫金	
年度	通知番号		
(氏名) 股 限 有 限 公 司			
元 本	円	振込年度	月1日以前年度振込入金額
利 息	円	一般会計	総務省主官
延滞金	円	(取扱い名)	
合計額	円	納付目的	
証券受領 全額 一般 円 内 証券受領 円			
上記の合計額を領収しました。			
(領収年月日及び領収者名)			

1 延滞金の計算方法	2 充当順序
(元本金額×延滞金利率×延滞金起算日から納付の日の前日までの日数)÷365＝納付すべき延滞金額 ただし、既発生延滞金額に延滞金額が記載されているときは、当該延滞金額との合計額が納付すべき延滞金額となります。 (注) 納付すべき延滞金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てて下さい。	延滞金を支払わなければならない場合において、領収した金額が元本及び支払われるべき延滞金の合計額に不足するときは、その金額を延滞金、元本の順に充当します。

備考

- 1 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとする。
- 2 別紙第4号書式の備考4、14、15及び16は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。
- 3 納入告知書として使用するとき「納入告知書」の文字を、納付書として使用するとき「納付書」の文字を記載するものとする。
- 4 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 5 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の調整を加えること及び複写式とすることができる。